

(別紙3) システム、サーバ及びそのセキュリティ要件

1 システム動作環境要件	
(1) ホームページ稼働に関する要件	
1.	24時間365日の稼働を原則とする。 ただし、サイトメンテナンス等の計画的停止及び障害対応に係る期間は除く。 外部攻撃等の不可抗力による場合は、当財団に小まめに報告の上、適切な日時での確実な復旧に努めること。
2.	システム稼働はクラウド型での提案とすること。
3.	データセンタの物理的所在地が日本国内であること。
4.	当財団の指示によらない限り、一切の情報資産について日本国外への持ち出しを行わないこと。
5.	障害発生時に縮退運転を行う際にも、情報資産が日本国外のデータセンタに移管されないこと。
6.	クラウドサービスの利用契約に関連して生じる一切の紛争は、日本の地方裁判所を専属的合意管轄裁判所とするものであること。
7.	契約の解釈が日本法に基づくものであること。
8.	法令や規制に従って、クラウドサービス上の記録を保護すること。
9.	情報資産が残留して漏洩することがないように、必要な措置を講ずること。
(2) データセンタ及びサーバ環境要件	
1.	無停電電源装置を備え、一定時間以上の停電の際にサーバ機器を自動的かつ安全に停止させる設定を行うこと。
2.	セキュリティパッチの適用など、サーバの管理・運用は受託者で行うこと。
(3) セキュリティ対策に関する要件	
1.	通信はHTTPSまたはVPN等による暗号化通信とすること。
2.	ウイルス対策ソフトを導入し、常に最新のウイルス定義ファイルを保持できること
3.	IPA「安全なウェブサイトの作り方（2021年3月31日改訂第7版第4刷公開）」を準拠したウェブサイトの制作実績があり、本サイト構築時も遵守すること。構築時には本マニュアルに付随している「実装チェックリスト」を活用すること。
2 システム構築に関する要件	
1.	CMSのユーザーの情報、所属の基本情報、カテゴリ情報等について、委託先にてCMSへ初期設定（マスタ登録作業）を行うこと。
2.	24時間365日、監視可能な体制を確保すること。
3.	構築に当たっては十分なセキュリティ対策を講じること。サイト内の全ページにおいて、常時SSL化に対応すること。 なお、SSLの更新手続きについては受託者が責任を持って行うこと。
3 運用・保守	
(1) システム運用	
1.	1日1回以上イメージバックアップを行うこと。バックアップデータは日次3世代管理すること。なお、バックアップの取得については、クラウドサービスプロバイダから提供されるバックアップサービスを利用して差し支えない。
2.	窓口を一本化し、CMS操作、ホームページ全般について、メール・電話で問題解決対応の実施を行うこと。 対応時間は原則として年末年始や祝日を除く、月曜日～金曜日の9時00分から18時00分までとする。
(2) システム保守	
1.	ネットワーク稼働監視を行うこと。
2.	ネットワーク負荷状況（トラフィック）の監視を行うこと。
3.	サーバの稼働監視を行うこと。
4.	プロセス監視（OS系、アプリケーション系）を行うこと。
5.	サーバの負荷監視（CPU、メモリ、グラフィック）を行うこと。
6.	不正侵入検知（ワームやDos攻撃等の不正なパケットの検出）を行うこと。
(3) 緊急時の対応	
1.	本サイトの稼働において障害や投稿時の不具合等が生じた場合は、当財団と協議の上、必要な修正や復旧を行うとともに、その原因究明並びに再発防止策の検討及び実施を行うこと。
4 その他	
1.	受託者が提供するサービスはISO/IEC 27017に準拠したクラウドサービスであること。
2.	契約締結した際には、秘密保持制約を締結した上で業務にあたること。